

国際交流サロン

5月は「コーヒーの発祥地探し」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

| | |
|---------|--|
| モノ/コト | コーヒー |
| 発祥地 | エチオピア。紀元前から野生種のコーヒーの木はアビシニア高原にあった。原住民が薬草として、実や葉を煎じて食していた。エチオピアの勢力拡大で、イエメンに入ってきたコーヒーが、中世になってイエメンのモカマタリの港からヨーロッパに出荷されていった。 |
| いつごろ | BC10世紀エチオピア。文献記録はAD500年代のペルシャ。 |
| 誰がはじめたか | 紀元前はエチオピアのオロモ人羊飼いとイエメンの宗教修行者。紀元後はペルシャ人のアラブコーヒー。ドリップ式は中世英国のコーヒーハウスの流行から。 |



◀写真は米国の数学の参考書と問題集です。留学が楽しみになる教科書ですね。

6月の国際交流情報

☆6月の日本語教室の開講日

6月8日(土)・15日(土)・22日(土)
(友部公民館 午前10時～)

EIL高校生交換留学生プログラム(2014～15年)のご案内

笠間市国際交流協会では、公益社団法人 日本国際生活体験協会(EIL)が行う高校生の交換留学プログラムをご紹介します。2014年の8月に出発して、2015年6月または7月に帰国するコースです。派遣国はアメリカ、ドイツ、フランス、タイなどの14か国から、選択して応募することができます。申込みには、在籍する高校の先生からの推薦書の提出や選考試験があります。詳細は笠間市国際交流協会にお問い合わせください。

| | 応募締切 | 試験日 |
|---------|--------|--------|
| 7月選考試験 | 7月18日 | 7月28日 |
| 9月選考試験 | 9月12日 | 9月23日 |
| 10月選考試験 | 10月17日 | 10月27日 |
| 11月選考試験 | 11月 7日 | 11月17日 |
| 12月選考試験 | 12月 5日 | 12月15日 |

留学期間：2014年8月から2015年6月または7月
試験会場：水戸市内の会場
主催団体：公益社団法人日本国際生活体験協会

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

靖国神社での出来事

先般、約1年ぶりに靖国神社へ参拝する機会を得ました。桜の開花宣言が出た時期でもあり、多くの参拝者が訪れていました。これまで、何度も参拝している所でありますが、第一鳥居の大鳥居をくぐり、境内に歩を進めると、毎回身の引き締まる思いがします。

拝殿前は参拝者で列をなし、順番を待っている私の横には20代前半のカップルが楽しそうに会話をしながら並んでいました。自然に2人の会話の内容が聞こえてきて・・・女性が「靖国神

社に来て何を願いますか、いいの？」と恋人に問いかけていました。すると、彼は「手を合わせて、今の平和に感謝をすればいいんだよ。」と答えていました。私は思わずその青年の顔を覗き込んでしまいました。

靖国神社に対しては、人それぞれ、さまざまな意見や思いがあります。が、戊辰戦争以来、国家のために、尊い命を犠牲にした御霊(みたま)に対して、感謝と平和を祈る気持ちを持つことは、現代を生きる日本人として、必要なことであると思えます。しかし、日々新しい情報があふれている若い世代の間では、遠い歴史の出来事は忘れられてしまっているのでしょうか。

この青年は靖国神社に、強い自分なりの思いを持っていたからこそ、自然に出た言葉ではないかと思えます。私は彼の言葉に驚きを持つとともに、これからの日本を担う青年の存在に目を細めて、靖国の桜並木をあとにしました。



▲ 稲田中学校入学式で祝辞を述べる
山口市長 (4/10)

笠間市長
山口伸樹